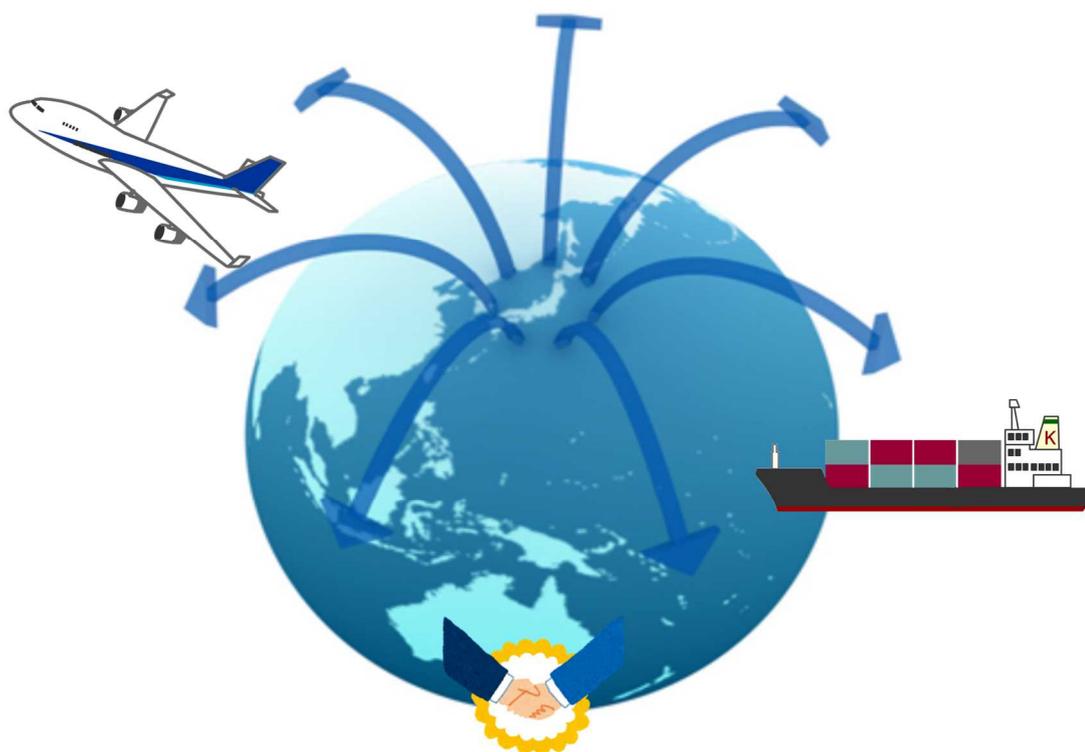


2024. 11

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（香港）	1
Information	4
新着図書情報	10
外貿港情報（鹿児島港・川内港・志布志港）	11
貿易相談のご案内	20
通訳・翻訳のご案内	21
メーリングリストの御案内	22
新規入会会員募集のご案内	23

（別巻）

鹿児島税関支署管内貿易概況（8月）

鹿児島県香港駐在員 水之浦 希子

香港での和食の広がりとともに輸出額が年々拡大する日本酒に対して、長い歴史を持ちながらも輸出額が停滞している焼酎・泡盛。香港でより多くの方に焼酎・泡盛を「知って」「飲んで」「買って」いただくため、香港に拠点を置く九州・沖縄の6県（福岡県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県）で「焼酎・泡盛プロモーショングループ」を令和3年度に設立しました。



今回の貿易ニュースでは、香港での焼酎市場の現状と、当所のプロモーション活動についてご紹介します。

香港における飲酒習慣

まず、焼酎・泡盛の浸透戦略を立てる上で、香港の飲酒習慣を理解することは不可欠です。

香港の飲酒習慣は、日本と比較して控えめであると言われています。日本の「飲み会」のような場で多量のアルコールを飲んで楽しむ文化はほとんどなく、家族や友人などと集まる場合も食事とお茶を楽しみ、飲酒を交えないことが多いです。

香港市民のアルコール飲料の消費状況を見ると、香港衛生署が公表した2021年の1人当たりの飲酒量は2.37リットルで、OECD加盟国²の平均値8.6リットルを大幅に下回ります。日本の6.6リットルと比較しても、香港市民のアルコール消費量はかなり低い水準です。また、香港政府統計處が2023年に発表した調査結果³によると、15歳以上の人口のうち約8.7%が定期的に飲酒している（週に少なくとも1回）と回答しています。特に男性（14.1%）の定期飲酒率は女性（4.0%）よりも高い傾向にあります。年齢別では、45～54歳の層の飲酒率が最も高く、若年層や高齢者では相対的に低い割合にとどまっています。

香港における焼酎市場の現状

2010年から2021年にかけて、日本から香港への酒類輸出は2.5%増加しました。特に日本酒の需要が顕著に伸び、2010年の輸出量1,436mlから増加し、2022年には2,717mlに達しました。一方で、焼酎の輸出量は減少傾向にあり、2022年時点で焼酎の輸出量は日本酒類全体の0.9%に過ぎず、金額ベースでは全体の0.6%を占めるにとどまっています。



¹ 飲酒与健康：本港情況，香港特別行政区 衛生署，

https://www.dh.gov.hk/chs/pub_rec/pub_rec_ar/pdf/ncd_ap2/action_plan_2_alcohol%20and%20health%20HK%20situation_c.pdf

² ヨーロッパ諸国を中心に日・米を含め38か国の先進国が加盟する国際機関

³ 香港統計数字一覽 2023年版，香港特別行政区 政府統計處，

https://www.censtatd.gov.hk/en/data/stat_report/product/B1010006/att/B10100062023AN23B0100.pdf

このように、香港における日本酒類の消費量が年々拡大する一方、焼酎・泡盛の輸入は停滞しています。この現状を打破し、焼酎・泡盛のさらなる市場拡大のためには、消費者や流通業者が感じている課題やボトルネックを把握することが重要だと考え、令和3年度に香港の現地消費者および焼酎・泡盛を取り扱う市場関係者（流通・販売業者）を対象に調査を実施しました。この調査では、市場関係者については、バー8社、小売1社、卸売2社、その他1社の計12社にインタビューを行いました。

香港を拠点とする蒸留酒に特化した小売業者で、バーや卸売まで手掛ける企業からは、「焼酎というカテゴリーに大きな可能性を感じている」と前向きな意見があった一方で、「顧客からの直接の問合せは少なく、我々からシェフやソムリエにアプローチをして丁寧に説明を行っている。シェフが力を持つレストランなどでは、試飲でシェフに気に入ってもらえるケースもあるが、ソムリエは『既に日本酒があるから、似たようなお酒は不要』という反応を受けるケースも多い。焼酎と日本酒の違い自体が市場にまだ十分浸透していない。」と香港市場での認知度の低さが指摘されました。

2011年から運営されているジャパニーズカクテルバーでは、「焼酎を取り扱い始めたのは2021年からで、バー業界でも焼酎が次のトレンドになる可能性があるとの認識が広がり取り扱うようになった。」と出会いを語りました。また、「生産者側も市場開拓に本気で取り組む必要がある。他人任せにせず、生産者自身で明確な戦略を定めることが必要。例えば、プレミアム路線で行くのか、大衆路線で行くのか等で販売の仕方も変わる。」と認知度向上に向けた提案がありました。

香港の高級ホテル内にあり、World's 50 Best Bars や Asia's 50 Best Bars にも選出されているカクテルバーからは、「お酒が人気を得るためには、『Approachable（親しみやすさ、アクセスのしやすさ）』『Fun（楽しさ）』『Space（場所）』『Price（価格）』のバランスが重要であり、これを影響力のあるバーテンダーやミクソロジストと協力して実現できると面白い。」という具体的な提案がありました。

また、香港で飲食店を展開するレストラン&バーグループからは、「テキーラが世界中で使われるようになったのは、マルガリータというカクテルをベースにテキーラを使ったからだ。カクテルは非常に有効なツールであり、バーテンダーが説明しながら提供することで、焼酎を広められるのではないか。」と飲み方に関するアドバイスがありました。

この調査からは、バーテンダーやソムリエといった専門家への働きかけが鍵であること、またカクテルを通じた体験提供が効果的であることが示唆されました。

県香港事務所の取り組み

令和3年度の調査を踏まえ、令和4年度には香港高級ホテル THE HARI HONG KONG 内の日本食レストラン「ZOKU」にて、焼酎・泡盛及び各県産食材をトータルで提供するペアリングイベントを開催しました。さらに、令和5年度には香港島の代表的な繁華街である銅鑼灣に隣接するピクトリアパークで開催された「日本秋祭り in 香港 - 魅力再発見 盆踊り大会」にブースを出展し、焼酎・泡盛をハイボールドリンクとして販売しました。

本年度の新たな取り組みとして、「香港サケフェスティバル」にブースを出展しました。同イベントでは、Oriental Sake Awards⁴に併せて、現地レストラン・インポーター・ソムリエ・バーテンダー等を誘致した試飲商談会及び BtoC 向け試飲会が開催されました。イベント主催者である日本酒造組合中央会と連携を行い、焼酎・泡盛ブースを出展し、各県から本格焼酎・泡盛 2 銘柄ずつの試飲を提供しました。



3 日間のイベントで総来場者数は 1,000 名を越え、予想を上回る反響を得ました。ほとんどの来場者が飲酒習慣を持っており、焼酎に対する抵抗感は見られませんでした。ブースに立ち寄った半数以上の方が「焼酎は以前から知っている」と回答した一方で、焼酎の原料の違いについては理解が浅い方が多く、鹿児島県産の芋焼酎や黒糖焼酎を PR する良い機会となりました。



また、11 月中旬には、バー業界で世界的に注目を集めるバーテンダー後閑信吾氏が香港で新たにオープンしたバー「GOKAN(G/F, 30 Ice House Street Hong Kong)」にて、「Shochu & Awamori Festival 2024」と題したイベントを同プロモーショングループ主催で開催する予定です。イベントは二部制で行われ、第一部ではバーテンダーなどのプロ向けイベントとして、後閑氏によるセミナー及び焼酎・泡盛を使ったカクテルの実演が予定され、第二部では一般向けとして、焼酎・泡盛カクテルの販売や DJ による J-POP の演奏が予定されています。イベントの開催結果については、また別レポートで皆様にご報告できればと思います。

焼酎の消費拡大に向けた方針

焼酎の消費拡大には、プロフェッショナルと一般消費者の両方に対する認知向上が不可欠です。ワインや日本酒と同様に一般的なジャンルとして認知されるには、短期的に着手可能な打ち手から始めつつも、中長期的に継続される活動と各関係機関との有機的な連携が重要です。

県香港事務所としましても、これまでの取り組みに加え、カクテルコンペティションの受賞者や現地で影響力を有するバーテンダーを焼酎・泡盛アンバサダーに任命し、プロモーショングループの企画立案にも参画してもらうなど、現地に根付いた継続的な活動を積極的に展開してまいります。

⁴ Oriental Sake Awards は、日本酒業連合会と現地著名ホテルである Mira Hotel が共催するアジア最大の日本酒コンペティション。

【Information】

JETRO「食品輸出商談会 at FOODEX JAPAN」のご案内

ジェトロでは、3月12日(水)から3月13日(木)の2日間、日本産農水産物・食品の調達に高い関心を持つ14ヶ国15名バイヤーを海外から招き、「FOODEX JAPAN 2025」の開催に合わせ、事前マッチングによる食品輸出商談会を開催します！（農林水産省補助事業）

【日時】 2025年3月12日(水) 10:00～16:20
2025年3月13日(木) 10:00～16:20

【場所】 東京ビッグサイト 会議棟 605、606号室

【参加バイヤー】 日本産農水産物・食品の調達に関心のある海外バイヤー14ヶ国15社(予定)

【商談会参加料】 無料

【申込締切】 STEP1:2024年11月22日(金) 12時(正午)
STEP2:2024年11月28日(木) 12時(正午)
⇒STEP1、2のすべてを期日までにご登録いただき、お申込み完了となります。

※詳細はこちらから。https://www.jetro.go.jp/newsletter/afb/2024/foodex2025/supplier_annai.pdf

※お申込はこちらから。<http://www.jetro.go.jp/events/afb/527909126b586cca.html>

お問い合わせ ジェトロ農林水産食品部事業推進課(太田、及川、白井)
TEL: 03-3582-8356
E-mail: afb_export@jetro.go.jp

JETRO【10/11募集開始】「中小企業海外ビジネス人材育成塾」11月期のご案内

「育成塾」は、初めて海外バイヤーとの輸出商談に臨む方や、商談準備に課題を感じている方に向けた5週間の無料研修です。講義やワークショップ、個別指導を通じて、海外展開戦略の策定方法、プレゼン資料の作成方法、商談のノウハウを習得します。次回11月期4コースの参加者募集は、10月11日より開始いたします。皆さまのご応募をお待ちしております。

▼11月期各コースの詳細・お申し込みはこちら

通常コース(1)【産業材対象】

<https://www.jetro.go.jp/services/ikusei/ikuseijuku/11-1.html>

通常コース(2)【分野指定なし】

<https://www.jetro.go.jp/services/ikusei/ikuseijuku/11-2.html>

展示会準備コース【機械優先】

<https://www.jetro.go.jp/services/ikusei/ikuseijuku/11-0.html>

通常コース(3)【消費財対象】

<https://www.jetro.go.jp/services/ikusei/ikuseijuku/11-3.html>

※各コースの研修の内容は大きく変わりませんが、実施日、採択優先分野の有無、会場(最終日は開催)等が異なります。各コースの詳細をご確認いただき、ご希望のコースを選択ください。

▼2024年度育成塾 今後の募集予定

2月期:2025年1月7日(火)11:00～1月17日(金)正午12:00

※年間スケジュールについて: <https://www.jetro.go.jp/services/ikusei/ikuseijuku/>

お問い合わせ ジェトロ海外ビジネス人材育成課
TEL: 03-3582-8355
E-mail: ikusei@jetro.go.jp

【Information】

JETRO『国際ビジネス情報番組「世界は今 -JETRO Global Eye」』のご案内

ジェトロでは、国際ビジネス情報番組「世界は今 -JETRO Global Eye」を配信中です。世界の経済・産業の最新動向や貿易・投資などの国際ビジネスに役立つ情報をインターネットを通じ、皆様にお届けしています。ぜひご覧ください(視聴無料)

◆日本のアニメに熱狂！ 米国アニメ市場の舞台裏(2024年9月19日)

<https://www.jetro.go.jp/tv/internet/2024/09/4cde5b118bd5a11f.html>

⇒ 今、米国では大都市を中心にアニメをはじめ、玩具専門店やコラボカフェなど、日本コンテンツのファンが急増しています。

その市場に勝負をかける日本企業の挑戦と舞台裏に迫ります。

◆ジャカルタ環境市場 チャンスをつかむ最初の一手！(2024年9月26日)

<https://www.jetro.go.jp/tv/internet/2024/09/7cd4f83dabcf0c6.html>

⇒ 著しい経済成長を遂げるインドネシア。

政府が2060年までにカーボンニュートラル達成を目標に掲げるなか、日本のスタートアップが環境ビジネス市場に先手必勝の戦略で挑みます。

お問い合わせ ジェトロ情報データ統括課 映像メディア班

TEL: 03-3582-5219

E-mail: PLG-TV@jetro.go.jp

JETRO『「グローバル・オープン・イノベーション(GOI)事業」オンラインビジネスマッチング』のご案内

ジェトロは、オープンイノベーションや日本でのビジネス展開に関心が高い外国企業と、国内の企業、大学・研究機関、自治体、産業コミュニティ等(以後国内企業)を対象としたオンラインによるマッチング商談会を昨年度に引き続き実施します。参加費・通訳費も無料ですので、外国企業との協業連携、事業拡大の足掛かりとして、ご関心のある方は是非ご参加ください。

【日 時】 令和2024年6月28日(金)～2025年1月31日(金)

【開催場所】 オンライン開催 (Zoomを使用)

【参加費】 無料

【通訳費】 無料 ※通訳のアレンジもジェトロが行います。

【申込締切】 2024年11月30日(土)18:00まで

※詳細はこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/ivc/c1356a3ff7a59f8b.html>

お問い合わせ ジェトロ エコシステム課

E-mail: GOI@jetro.go.jp

【Information】

『物品のパスポート「カルネ」利用』のご案内

(一社)日本商事仲裁協会(JCAA)では、海外での商談や見本市などのために一時的に日本から持ち出す物品のスムーズな通関を可能にする「カルネ」を発給しています。カルネには世界約80の国と地域で使用できるATAカルネと台湾で使用できるSCCカルネがあり、どちらも一時輸入国の輸入税、付加価値税だけでなく、日本帰国時の関税、消費税が免税になる大変便利な書類です。

別名「物品のパスポート」と呼ばれるカルネは、その利便性から日本だけでも約30,000の企業・個人の皆様にご利用いただいています。この機会に是非カルネをご利用ください。

▼2分でわかるATAカルネ(動画)

https://www.youtube.com/watch?v=l_93xNuc8MU

※詳細はこちらから(日本商事仲裁協会カルネサイト)。

<https://carnet.jcaa.or.jp/>

お問い合わせ

JCAA (日本商事仲裁協会) 東京本部カルネ事業部

TEL: 03-5280-5171

「【セミナー】海外での農産物の知財侵害対策と地理的表示(GI)について」のご案内

農林水産知的財産保護コンソーシアム事務局では、会員の皆様に知的財産の保護・活用や侵害対応等の理解を深める場を提供させていただきたくべく、下記の通りセミナーを開催いたします。

※株式会社マークアイでは農林水産省より委託を受け、農林水産知的財産保護コンソーシアム事務局を運営しております。

【日 時】 2024年11月8日(金)14:00~15:40

【開催方法】 オンライン

【参加費】 無料

【申込締切】 2024年11月6日(水)

※詳細はこちらから。

<https://trademark.jp/seminar/notice/detail/119>

お問い合わせ

株式会社 マークアイ 農林水産知的財産保護コンソーシアム事務局(日野・清水・荒川・塩崎)

TEL: 03-6862-9953(ダイヤルイン)

E-mail: maff@mark-i.jp

【Information】

「中東主要国に関するウェビナー（植物工場分野・外食産業分野）の開催について」のご案内

農林水産省は、中東主要国(UAE、サウジアラビア)について、農業・水産分野における日系企業の投資促進及び日本産農林水産物・食品の輸出拡大を目的とし、植物工場分野及び外食産業分野に関するウェビナーを11月18日(月曜日)及び11月19日(火曜日)に開催します。

●植物工場分野に関するウェビナーについて

【日 時】 2024年11月18日(月曜日)15時00分から16時30分まで(日本時間)

【形 式】 オンライン配信(Zoomを利用)

【参加費】 無料

【申込締切】 11月15日(金曜日)正午(日本時間)

●外食産業分野に関するウェビナーについて

【日 時】 2024年11月19日(火曜日)15時00分から17時00分まで(日本時間)

【形 式】 オンライン配信(Zoomを利用)

【参加費】 無料

【申込締切】 11月18日(月曜日)正午(日本時間)

※詳細・お申込みはこちらから。

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/chiiki/241024.html

お問い合わせ

輸出・国際局国際地域課 担当者:平林、奥村、石原

TEL:03-3502-8111(内線3512)

ダイヤルイン:03-3502-5914

「【募集】台北市進出口商業同業公会(IEAT)ウェブページへの商品情報の掲載」のご案内

日本台湾交流協会の輸出支援プラットフォーム(台湾PF)では、台湾最大の輸出入事業者団体IEATのウェブサイトにて、日本産食品の情報を掲載出来るスキームを設けています。掲載された情報は、台湾PFより、繋がりのあるインポーター等にもご紹介させていただきます。台湾バイヤーの目に留まる機会を増やし、新たな販路拡大にご活用ください。

※詳細はこちらから。

<https://www.koryu.or.jp/business/platform/>

リンク中の「(募集します!)IEATウェブページへの商品情報の掲載」からお申し込みください。

お問い合わせ

公益財団法人日本台湾交流協会

E-mail: taiwan-pf-k1 ★tp.koryu.or.jp (★を@に置き換えてください)

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
11月5日(火)～ 11月7日(木) 渋谷ストリームホール(リアル・オンライン同時開催)	TIMM 2024 - 東京国際ミュージック・マーケット【音楽】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/137504
11月7日(木)～ 11月8日(金) アクセスサッポロ	ビジネスEXPO 2024 【情報・通信、環境、機械・工業技術、先端技術】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/134241
11月13日(水)～ 11月15日(金) 幕張メッセ(リアル・オンライン同時開催)	Inter BEE 2024 【放送、映像、音楽、アミューズメント、先端技術】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/137516
11月13日(水)～ 11月14日(木) マリンメッセ福岡	FOOD STYLE Kyushu 2024 【農林水産・食品、設備、サービス】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/135900
11月13日(水)～ 11月15日(金) インテックス大阪(リアル・オンライン同時開催)	未来モノづくり国際EXPO2024 【機械・工業技術、電気・電子、製造】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/133957
11月20日(水)～ 11月22日(金) 東京ビッグサイト	アジア・ファニッシング・フェア 2024 【家具・インテリア用品】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/135920
11月20日(水)～ 11月22日(金) 幕張メッセ	第5回 フードテックWeek 東京 【機械・工業技術、製造・生産技術】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/138594
11月21日(木)～ 11月22日(金) 東京ビッグサイト	ケミカルマテリアルJapan2024 【化学、素材類、環境、物流】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/132323
11月27日(水)～ 11月29日(金) 幕張メッセ	第9回“日本の食品”輸出 EXPO 【農林水産・食品、飲料、食品加工】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/139989
11月27日(水)～ 11月30日(土) インテックス大阪	国際アパレル&ノンアパレル生産技術見本市(JIAM 2024 OSAKA) 【機械・工業技術、繊維・衣料(素材、機器)、製造・生産技術】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/132127

※掲載されている見本市情報(開催時期や内容)は主催者により変更、延期、中止されることがあります。

【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
12月2日(月)～ 12月4日(水) 中国 / 深セン	CBME GBA 2024 - The Greater Bay Area International Children Baby and Maternity Products Industry Expo 【生活、子供用品、ベビー用品、家具、食品、 ヘルスケア】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/137660">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/137660
12月3日(火)～ 12月5日(木) フランス / トウ ルーズ(リアル・オン ライン同時開催)	エアロマート・トゥールーズ 2024 【航空・宇宙関連機器、設備】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/132788">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/132788
12月3日(火)～ 12月5日(木) ドイツ / デュッセ ルドルフ	Valve Word Expo 2024 - 国際バルブ技術会 議・専門見本市 【機械・工業技術、その他の産業用機器・設 備】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/135313">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/135313
12月3日(火)～ 12月5日(木) ドイツ / ミュンヘン	ISPO Munich 2024【趣味、スポーツ】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/137245">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/137245
12月4日(水)～ 12月6日(金) シンガポール	ATF 2024 - Asia TV Forum & Market 【放送、通信、映像】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/133982">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/133982
12月4日(水)～ 12月7日(土) インドネシア / ジャカルタ	Manufacturing Indonesia 2024 【機械・工業技術、工作機械、精密】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/137644">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/137644
12月4日(水)～ 12月7日(土) トルコ / イスタン ブール	Plast Eurasia Istanbul 2024 - International Plastics Industry Fair 【化学、プラスチック、環境、機械】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/137409">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/137409
12月10日(火)～ 12月12日(木) アラブ首長国連邦 / ドバイ	Automechanika Dubai 2024 【自動車(部品・製造関連機器含む)】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/136314">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/136314
12月12日(木)～ 12月15日(日) 韓国 / ソウル	HOME - TABLE DECO FAIR SEOUL 2024 - 韓国ホーム・テーブル・デコ・フェア 【家具・インテリア用品、生活】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/133445">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/133445
12月18日(水)～ 12月20日(金) 中国 / 深セン	CMEH - Shenzhen International Medical Devices Exhibition 【医療・病院用機器、医療技術】	<a href="https://www.jetro.go.jp/j-
messe/tradefair/detail/138628">https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/138628

※掲載されている見本市情報(開催時期や内容)は主催者により変更、延期、中止されることがあります。

新 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。掲載されている資料は自由に閲覧することができます。

★ライブラリーでは、設置してあるパソコンを自由にご利用いただき、インターネットを使って貿易に関する情報を入手できます。

※セキュリティの為、一部閲覧できないサイトもございます。

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望も受け付けております。揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー新着図書(R6.9.21～R6.10.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	飛龍 日本香港協会ニュース No.107	日本香港協会	2024/09/24
2	TSR情報 No.3019	株式会社東京商工リサーチ	2024/09/27
3	Japanese RESTRANT news Vol.33 No.311	All Japan News , Inc.	2024/09/30
4	グローバルサプライチェーン再考	文眞堂	2024/09/30
5	鹿児島税関支署 管内貿易概況(令和6年8月分)	鹿児島税関支署	2024/09/30
6	HONG KONG LINER No.106	香港経済貿易代表部	2024/09/30
7	INVEST ASIA Vol.18	Sufex TRADING	2024/10/02
8	INVEST ASIA INDUSTRIAL PARK GUIDE Vol.18	Sufex TRADING	2024/10/02
9	TSR情報 No.3020	株式会社東京商工リサーチ	2024/10/04
10	2023年度報告書 あゆみ	鹿児島県アジア・太平洋農村研修センター	2024/10/04
11	月刊グローバル経営 10月号 No.482	一般社団法人日本在外企業協会	2024/10/08
12	台湾情報誌 交流 2023年9月 vol.1002	公益財団法人日本台湾交流協会	2024/10/08
13	商工連ニュース みなみ風 第566号	鹿児島県商工会連合会	2024/10/10
14	TSR情報 No.3021	株式会社東京商工リサーチ	2024/10/11
15	AFCフォーラム 2024.10 秋1号	株式会社日本政策金融公庫 農林水産事業本部	2024/10/15
16	TSR情報 No.3022	株式会社東京商工リサーチ	2024/10/18
17	北九州観光イベントだより 2024 10月号	公益財団法人北九州観光コンベンション協会	2024/10/18

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備
電源プラグ 60本 対応可能、リーチスタッカーにてCY作業



鹿児島島の物流の中心地鹿児島港（谷山）発着 **琉球海運(株)** 運航スケジュール

鹿児島発 毎週木曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)

高雄発 毎週日曜日 13時～

鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【ランプウェイ荷役（船内へシャーシで船積み）】

台湾（高雄港）を拠点に、世界各国へ輸出入コンテナのサービスを行います。

【お問い合わせ先】 ㈱共進組 海外営業部 担当 日高 TEL 099-203-0022

鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目24 “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>”

*** 薩摩川内港（川内港）から世界へ!! ***

3 航路週 5 便で運航!!

1. 国際定期コンテナ航路について

現在、薩摩川内港には、OOCL による国際戦略港湾（神戸）と結ぶ国際フィーダー航路、興亜 LINE（日本総代理店・株式会社シノコー成本）、高麗海運(KMTC)による韓国（釜山）航路、3 航路週 5 便の国際定期コンテナ航路が開設されており、安定したサービスを提供しております。

鹿児島県西部地域の企業へのメリットとして、薩摩川内港を利用することによる国内輸送費の削減、OOCL、興亜 LINE、KMTC のサービスネットワークによる東南アジア／中国／台湾等へのコンテナサービスの利用が可能であり、更に、全世界との物流ルートが確保されます。

■ 航路



航路概要及び船社紹介

3航路 週5便で運航!!

機能充実(ハーバークレーン更新)、利便性向上の薩摩川内港

▶ 運航スケジュール ◀

韓国(釜山)航路 (興亜LINE) HEUNG-A LINE	韓国(釜山)航路 (高麗海運) KMTC	国際フィーダー航路																								
<p>毎週水曜・金曜 週2便体制</p> <p>(1便目)</p> <p>釜山 → 志布志 → 長崎熊本 → 薩摩川内 → 八代 → 伊万里 → 釜山</p> <p>(月) (火) (水) (木) (金)</p> <p>(2便目)</p> <p>釜山 → 伊万里 → 三池 → 薩摩川内 → 釜山</p> <p>(水) (木) (金)</p>	<p>毎週火・水曜日 週2便体制</p> <p>(1便目)</p> <p>釜山 → 長崎 → 八代 → 熊本 → 薩摩川内 → 釜山</p> <p>(日) (月) (火) (水) (金)</p> <p>(2便目)</p> <p>釜山 → 伊万里 → 門司 → 徳山 → 薩摩川内 → 釜山</p> <p>(金) (土) (日) (月) (火) (水)</p> <p>釜山 → 松山 → 伊予島 → 広島</p> <p>(日) (土) (金) (木)</p>	<p>毎週日曜日・週1便体制 (最大週3便)</p> <p>神戸 ↔ 薩摩川内 (土)</p> <p>※国際フィーダー航路は貨物量に応じて増便</p>																								
 <p>〈 船 社 〉</p> <p>【興亜LINE株式会社】(韓国) HEUNG - A LINE CO.,LTD.</p>	 <p>〈 船 社 〉</p> <p>【高麗海運株式会社】(韓国) Korean Marine Transport Co.,LTD.</p>	 <p>〈 船 社 〉</p> <p>【OOCL(オリエントオーバーシーズコンテナライン)】(香港) ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD. JAPAN BRANCH</p>																								
<p>〈 日本総代理店 〉</p> <p>【株式会社シノコー成本】 SINOKOR SEIHON CO.,LTD. 〒103-0077 東京都中央区日本橋二丁目13-10日本橋サンライズビル2F TEL: 03-3273-4981 FAX: 03-3281-8605</p>	<p>〈 日本総代理店 〉</p> <p>【高麗海運ジャパン株式会社】 〒105-0004 東京都港区新橋 1丁目 18-16 TEL: 03-3500-5055</p>	<p>〈 国内運航 〉</p> <p>【井本商運株式会社】 IMOTO LINES CO.,LTD. 〒650-0035 神戸市中央区浪花町59神戸朝日ビル22F TEL: 078-322-1600 FAX: 078-322-1620</p>																								
<p>川内港代理店</p> <p>【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町 360-16 TEL: 0996-31-2521 FAX: 0996-31-2522</p>	<p>川内港代理店</p> <p>【中越物産株式会社】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原 360-21 TEL (0996)26-3335 FAX (0996)26-3310</p>	<p>川内港代理店</p> <p>【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町 360-16 TEL: 0996-31-2521 FAX: 0996-31-2522</p>																								
乙仲業務・通関業務																										
<p>【鹿児島海陸運送株式会社 谷山営業所】 〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 3-1-13 TEL: 099-262-0005 FAX: 099-262-0070</p>	<p>株式会社 共進組 外航事務所 〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 1丁目 24 TEL: 099-203-0794 FAX: 099-260-0795</p>	<p>株式会社 上組 鹿児島支店 〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄 3丁目 19-3 TEL: 099-269-4523 FAX: 099-267-7838</p>																								
<p>運航スケジュール</p> <p>※中国定期コンテナ航路、台湾定期コンテナ航路については、休止中</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>日</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入 港</td> <td>1 便</td> <td></td> <td>1 便</td> <td>2 便</td> <td></td> <td>1 便</td> <td></td> </tr> <tr> <td>行 先</td> <td>神戸</td> <td>-</td> <td>釜山</td> <td>釜山</td> <td>-</td> <td>釜山</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>			日	月	火	水	木	金	土	入 港	1 便		1 便	2 便		1 便		行 先	神戸	-	釜山	釜山	-	釜山	-
	日	月	火	水	木	金	土																			
入 港	1 便		1 便	2 便		1 便																				
行 先	神戸	-	釜山	釜山	-	釜山	-																			

2. 川内港唐浜地区整備 国直轄事業化

令和3年度、唐浜地区国際物流ターミナル整備が決定し、長さ230m、水深12m岸壁を設置し、岸壁は25年度、全体は27年度完成予定です。

これにより、**3万トン級の原木運搬船**、**2万3千トン級のコンテナ船**が入港可能となります。

また、平成27年3月には、南九州西回り自動車道の『薩摩川内高江ICー薩摩川内都IC』が開通し、『鹿児島ー薩摩川内水引』間が全線開通したことから、薩摩川内港への交通アクセスが更に充実しました。

川内港初の 国直轄事業化(港湾計画)の概要



国際物流拠点化へ

今回計画での 主な対応	〈物流・産業〉	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな用地造成、コンテナ・原木を扱う多目的ターミナルの整備 ・用地造成等とあわせた機能配置の再編、貨物保管機能の拡充 ・物流機能強化とあわせた原木輸出に係る港湾間連携
	〈安全・安心〉	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急物資輸送、地域産業の事業継続に資する耐震強化岸壁の整備 ・内港エリアにおける小型船の収容施設の整備

地区名	総事業費	事業区分	施設名	全体数量	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
唐浜地区	160億円	直轄	岸壁(水深12m)(耐震)	230	m							
			航路・泊地(水深12m)	22.0	ha							
			泊地(水深12m)	1.1	ha							
		起債	ふ頭用地	5.0	ha							
			荷役機械	1	基							

暫定供用

3. 薩摩川内港貿易補助金

①補助対象者

川内港において外貿定期コンテナ船（内航フィーダーコンテナ船を含む）又はその他外国船を利用し、外国との商取引を行う企業（個人経営者含む）に対して交付する。

②補助金

新規利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 10万円 ■1年度当たりの上限額 10万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 2万円 ■1年度当たりの上限額 50万円
リーファコンテナ加算	■コンテナ貨物（1個当たり） 1万円加算
産直港湾農産品加算	■コンテナ貨物（1個当たり） 1万円加算
薩摩國農産品加算	■コンテナ貨物（1個当たり） 2万円加算
新規・継続利用事業者	■バラ貨物（1Kg当たり） 1円 ■1年度当たりの上限額 40万円

※製紙原材料であるチップの貿易活動は対象外となります。

※新規利用事業者：川内港貿易補助金の交付実績のない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

※薩摩國農産品加算は、薩摩國広域輸出促進協議会を構成する自治体内で収穫、生産又は製造された農産品の輸出を対象とする。

4. 薩摩川内港木材輸出促進補助金

①補助対象者

薩摩川内港を利用して木材を輸出した企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。
なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

②補助金（常熟港外）

新規利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 3万円 ■1年度当たりの上限額 90万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物（1Kg当たり） 1円 ■1年度当たりの上限額 90万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とし、1年度あたり2回を上限とする
燻蒸加算 （新規・継続利用事業者）	■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり3回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部（薩摩川内市港町）に限る。 ■バラ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり2回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部（薩摩川内市港町）に限る。

※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けていない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

③補助金（常熟港）

新規利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 5万円 ■1年度当たりの上限額 150万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物（1Kg当たり） 1円 ■1年度当たりの上限額 180万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とし、1年度あたり4回を上限とする

燻蒸加算 (新規・継続利用事業者)	■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり3回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。 ■バラ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり4回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。
-----------------------------	--

※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けていない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

5. 薩摩川内港製材輸出促進補助金

①補助対象者

薩摩川内港を利用して製材を輸出した企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。なお、川内港貿易補助金及び川内港木材輸出促進補助金との重複受給はできません。

②補助金

新規利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 6万円 ■1年度当たりの上限額 180万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物(1Kg当たり) 2円 ■1年度当たりの上限額 100万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり50万円を上限とし、1年度あたり2回を上限とする

※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金及び川内港製材輸出促進補助金の交付を受けていない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金及び川内港製材輸出促進補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

6. 小口混載サービス利用促進補助金

①補助対象者

川内港を利用した外貿定期コンテナ船を利用する利用運送事業者（第2種）による小口混載サービスを受けた事業者（個人事業者含む）。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

②補助金

小口混載利用事業者	■小口コンテナサービス利用（1回当たり）1万円 ※1交付対象者当たり10回までを上限とする
-----------	---

7. 川内港農産品輸出促進トライアル補助金

①補助対象者

川内港を利用し、新たに農産品の輸出に取り組む事業者、または、新たな国・地域へ農産品の輸出に取り組む企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

②補助金

補助対象経費	■国内での輸送に要する経費 ■川内港から仕向港への会場輸送に要する経費 ■国内荷役・梱包・保管等に要する経費 ■通関・検疫等の輸出手続きに要する経費
補助額	補助対象経費に1/2とする。ただし、1補助対象者1年度あたり20万円を上限とする。

8. リーファーコンセントの口数について

440V：25口（令和2年度増設しました）

9. リーファコンセント利用促進補助金

川内港冷蔵・冷凍用電源施設（リーファコンセント）を利用した事業者（個人事業者含む）

リーファコンセント利用事業者	■鹿児島県が請求する冷蔵・冷凍用電源施設（リーファコンセント）料の1/2 ※鹿児島県港湾管理条例で1時間 350円となっているリーファコンセント使用料1/2助成することで1時間あたり 175円とする。
----------------	---

10. 川内港内航移出入モーダルシフト補助金

①補助対象者

川内港において内航定期コンテナ船を利用し、内国貨物を移出入した荷主（個人経営者を含む）に対して交付する。

②補助金

新規・継続利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 1万円 ■1年度当りの上限額 20万円
------------	---------------------------------------

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

11. 川内港海外展開支援補助金

①補助対象者

川内港を利用し市内産品の販路拡大による海外展開を図ろうとする事業者に交付するものとする。

②補助金

補助対象経費	■参加料、渡航費、宿泊費、搬送経費、検査料、通訳料、相談料 ■出展用パンフレット等の制作経費 ■その他会長が必要と認める経費
補助額	■補助対象経費額の2分の1 ■1年度当りの上限額 1補助対象者20万円

【問い合わせ先】

薩摩川内市貿易振興協会（薩摩川内市国際交流センター内）

TEL・FAX 0996-25-3300

薩摩川内市 経済シティセールス部 産業戦略課

TEL 0996-23-5111（内線5771）FAX 0996-20-5570

志布志港～南九州における国内外との物流拠点～

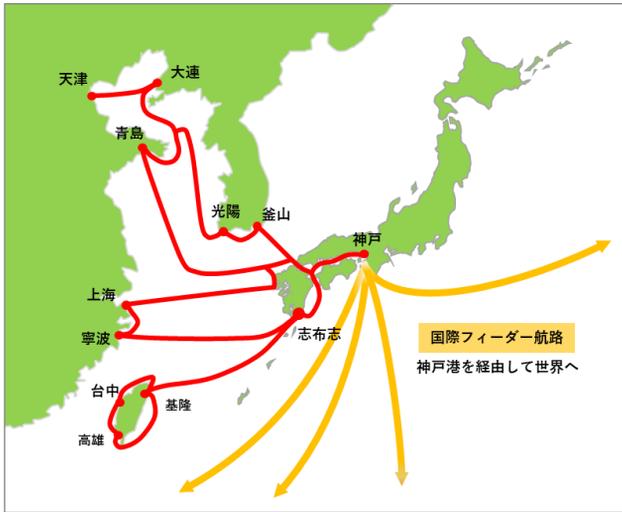
1 志布志港について

志布志港は、九州南東部の太平洋に面した地理的優位性と国内有数の農畜産地域である南九州地域を背後に有し、南九州地域における国内外の物流拠点、飼料供給基地として背後地域の産業を支えています。



2 世界とつながる航路ネットワーク

志布志港では、外貿定期コンテナ航路が、中国、台湾、韓国と国際フィーダー航路を含めた4航路週10便体制で就航しており、神戸や釜山でのトランシップにより世界各国と結ばれています。また、大阪、東京、沖縄等を結ぶ内航フェリー・RORO船も充実しております。



3 交通ネットワークの整備

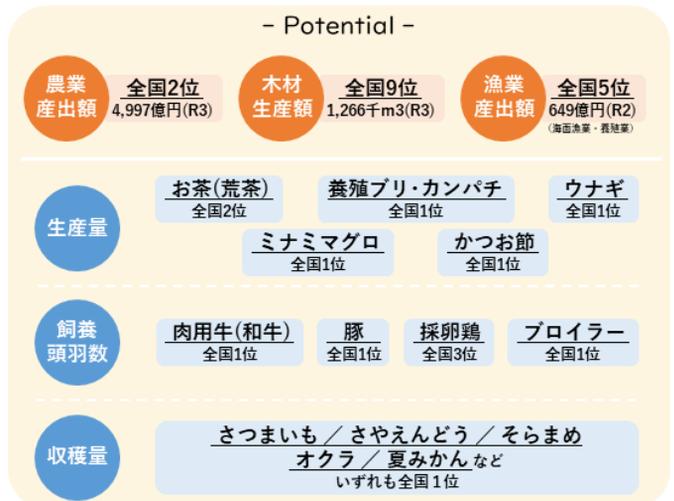
東九州自動車道や都城志布志道路（令和6年度全線供用予定）など広域道路ネットワークの整備により、志布志港へのアクセス性が向上しています。志布志港を活用し、モーダルシフトをより一層進めることでカーボンニュートラルの実現やトラック運転手の労働時間規制への対応が期待されます。



4 産直港湾

志布志港では、背後地域が農林水産物の一大生産地となっているポテンシャルを活かし、新若浜地区国際コンテナターミナルを活用した農林水産物・食品の輸出促進に取り組んでいます。

ターミナル内の公共上屋に温度・衛生管理が可能な荷捌き施設（冷凍・冷蔵倉庫／ドックシェルター等）を新たに整備し、全国で3港目の産直港湾として、大ロット輸出産地の形成に向けた輸出環境の強化を図ります。



貴社生産の農林水産物・食品等を 志布志港から輸出してみませんか？ (小口混載からも可。)

志布志港 小口混載 検索

南九州の農林水産物・食品を、
志布志港から世界へ！

志布志港、**冷凍小口混載輸出**
を始めました！！



令和4年5月に、
小口貨物を混載して、
海外輸出しました！

ぜひ、志布志港から
農林水産物・食品の輸出を
一緒にしてみませんか？

【志布志港から各地への輸送日数】

【小口冷凍貨物】

【小口ドライ貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港(中国)	11日
シンガポール港	17日
基隆港(台湾)	7日

仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港	14日
高雄港(台湾)	15日
基隆港(台湾)	17日
バンコク港(タイ)	19日
レムチャバン港(タイ)	22日
ハイフォン港(ベトナム)	17日
シンガポール港	22日

仕向地(輸出先国)	所要日数
ロサンゼルス港	30日
ニューヨーク港	39日
シカゴ港	47日
ロッテルダム港(オランダ)	54日
サウザンプトン港(イギリス)	55日
ドバイ港(UAE)	38日
シドニー港(オーストラリア)	36日



※上記の仕向地(輸出先国)は一部であり、**世界180カ国への輸出が可能**です。まずはご相談ください！
～【農林水産物・食品の海外輸出に興味がある場合は、以下の連絡先までご連絡ください】～

【小口混載に関する相談窓口】 イーキューワールド`ワイド`株 080-6215-9384

【輸出に関する相談窓口】 志布志市役所 099-472-1111

【輸出全般の相談窓口】 みなと振興係 内線 (251・253) minatoshinkou@city.shibushi.lg.jp

【企業に関すること】 企業立地推進係 内線 (252・254) kigyouritti@city.shibushi.lg.jp

【農産物に関すること】 茶業振興係 内線 (434・431) tyagyousinkou@city.shibushi.lg.jp

【輸出通関手続きに関する相談窓口】

(株)上組志布志支店 099-473-2497 / 日本通運(株)志布志支店 099-472-1121/

東洋埠頭(株)志布志支店 099-472-1771 / (株)山下回漕店 099-472-1401

鹿児島海陸運送(株) 志布志営業所 099-472-7666

志布志港食品輸出小口貨物助成事業

志布志港湾振興協議会

◆事業目的◆

食品等の小口貨物を輸出するニーズの高まりや国が農林水産物・食品輸出目標額を5兆円(2030年まで)に設定(令和2年3月31日)したことを受けて、志布志港発着する外貿コンテナ定期航路、または、国内定期航路を利用する食品の小口・混載貨物コンテナを輸出する荷主企業に対して、予算の範囲内で輸出に係る経費の一部を助成し、輸出促進を図ることを目的としています。

◆助成内容◆

対象者	要件	助成額
<ul style="list-style-type: none">・日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業・船荷証券(B/L)の出しの荷主企業	<ul style="list-style-type: none">・志布志港発着の外貿コンテナ定期航路及び国内定期航路を活用した輸出コンテナ(リーファー及びCA)貨物・通関手続きが長崎税関鹿児島税関支署志布志出張所管轄でなされた貨物・小口貨物及び複数企業によるコンテナ混載の食品貨物(LCL貨物)	<ul style="list-style-type: none">・助成額 ドライ:1万円/1RT 冷凍:2万円/1RT・1コンテナ当たり助成限度額 ドライ:3万円/1荷主 冷凍:6万円/1荷主・年間助成金限度額 ドライ:30万円/1荷主 冷凍:60万円/1荷主

◆申請方法◆

小口貨物の荷主の場合は、(1)に掲げる①③④と必要に応じて⑤⑥を提出。
複数荷主による小口混載貨物において、荷主の代表者が一括申請を行う場合は、①～④及び必要に応じて⑤⑥を提出。

(1) 助成金申請に必要な書類

- ①助成金交付申請書(様式第1号)
- ②助成金申請代表者同意確認書(様式第2号) ※荷主代表者による申請の場合
- ③船荷証券(B/L)の写し
- ④輸出許可通知書の写し
- ⑤輸出小口混載貨物輸送証明書(様式第3号) ※国内定期航路利用時のみ
- ⑥定款及び法人の登記事項証明書 ※志布志市輸出関連助成金新規利用者のみ

(2) 助成金請求に必要な書類

- ①助成金交付請求書(様式第5号)
- ②助成金交付決定通知書(様式第4号)の写し ※当協議会からの決定通知書

【お問合わせ】

〒899-7192 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号
志布志港湾振興協議会事務局(志布志市役所 港湾商工課みなと振興係内)
TEL:099-472-1111(内線253) FAX:099-473-2203
MAIL:minatoshinkou@city.shibushi.lg.jp

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

オンラインでの相談も実施しております！！

- 相談日：随時
- 時間：随時
- 場所：鹿児島市鴨池新町10番1号
(鹿児島県庁10階 販路拡大・輸出促進課)
※オンラインでの相談可
- 相談料：無料
- アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
- 相談方法：個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 海外営業部 執行役員部長 通関士
通関	前屋 隆一	鹿児島海陸運送(株)谷山営業所 通関課 課長代理 通関士
金融	森口 真也	(株)鹿児島銀行 国際ビジネス支援部 国際ビジネス推進室 室長

翻訳・通訳サービスの御案内【アイエス通訳システムズ】

アイエス通訳システムズでは、翻訳・通訳サービスを承ります。貿易協会会員は割引価格（一般の5%引き）で利用できます。

海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

(基準翻訳料金表)				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	英語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	韓国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	中国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,600～	¥8,000～ (400字/1頁)	その他	¥4,750～	¥5,000～ (400字/1頁)
一般通訳（英中韓）料金表				
	貿易協会価格		一般価格	
1日料金（8H）	¥57,000+税		¥60,000+税	
半日料金（4H）	¥33,250+税		¥35,000+税	

【お問い合わせ先】

〒892-0824 鹿児島市大黒町 4-1-2F
 TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767
 Email: info@ists.jp



通訳・国際ビジネス支援サービスの御案内【Satsuma Craftworks】

Satsuma Craftworks では、ドイツ語・英語の通訳をはじめ、営業・マーケティング支援等、とくにヨーロッパとのビジネスをサポートいたします。簡単な調査からご出張や視察のコーディネート、営業のアポイントメント等、お気軽にご相談ください。貿易協会会員様向けの国内通訳料金は下記の通りです。

商談・視察・研修等の通訳 貿易協会価格（令和6年度）		
	英語	ドイツ語
1日料金（8H）	52,000円（税込）	55,000円（税込）
半日料金（4H）	33,000円（税込）	35,000円（税込）

【お問い合わせ】

Satsuma Craftworks
 〒891-0114 鹿児島市小松原
 Tel : 050-5539-7202
 E-mail : contact@satsuma-cws.com
 Web : <https://satsuma-cws.com/interpretation/>

メーリングリストの御案内

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

商談会や見本市、セミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しています。

参加登録は随時受け付けておりますので、関心のある方は事務局(info@kibc-jp.com)までご連絡ください。

(ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です)

※ご質問等に関しては、当協会アドレス(info@kibc-jp.com)へお願いいたします。

ML に直接返信されるとリスト内メンバー全員に流れてしまいます。

鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。
鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、
ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体
等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、
研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興を図り、鹿児島の経済発展に寄与すること
を目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：123社（令和6年10月1日現在）

【役員】：会長 塩田 康一

理事 20名

監事 2名

貿易協会の業務

- ① 海外市場開拓の支援
見本市参加、商談会開催
- ② 貿易相談
取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談
- ③ 貿易講演会等の開催
海外市場等に関するセミナーや講演会
- ④ 貿易刊行物の発行・頒布
貿易ニュース鹿児島、ACCESS
- ⑤ インターネットを活用した情報発信
ホームページ、メーリングリスト
- ⑥ かごしま海外ビジネス支援センターの運営
県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2 種会員）

団体 3,000 円（1 種・2 種・3 種会員共通）

【会費】1 種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2 種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3 種会員費・・・団体 50,000 円（1 口あたり/年額）

※1 種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3 種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。